

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	子ども家庭局子ども家庭部保育課
評価対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立藍島保育所(へき地保育所)	施設類型	目的・機能
			I	— ⑦
	所 在 地	北九州市小倉北区大字藍島253番地		
	設置目的	国の「へき地保育所設置要綱」に規定されるへき地保育所として、藍島における保育を要する児童に対し、必要な保護を行い、これらの児童の福祉の増進を図ることを目的とする。		
利用料金制		非利用料金制 <input type="checkbox"/> ・ 一部利用料金制 <input type="checkbox"/> ・ 完全利用料金制 <input type="checkbox"/>		
		インセンティブ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	ペナルティ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	
指定管理者	名 称	一般財団法人 北九州市母子寡婦福祉会		
	所 在 地	北九州市戸畑区汐井町1番6号		
指定管理業務の内容		へき地保育所の施設維持管理		
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日		

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント																						
1 施設の設置目的の達成(有効性の向上)に関する取組み																						
(1)施設の設置目的の達成																						
① 計画に則って施設の管理運営(指定管理業務)が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか(目標を達成できたか)。																						
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。																						
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。																						
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。																						
[所見]																						
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度の園児1名が卒園後、令和2年度は新入児0人のため休園。 入所希望があった場合は受け入れができるよう、保育施設の維持管理を行っている。 																						
(2)利用者の満足度																						
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。																						
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。																						
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。																						
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。																						
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。																						
[所見]																						
<ul style="list-style-type: none"> 在園児0人のため、実施なし。 <p>《アンケート集計結果(「非常に満足」「満足」の割合)》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育内容</td> <td>100%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>情報提供</td> <td>100%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>保育所の状況</td> <td>100%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>安全管理</td> <td>100%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>総合</td> <td>100%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>回答数 (回答世帯/回答世帯)</td> <td>1/1</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			R1年度	R2年度	保育内容	100%	—	情報提供	100%	—	保育所の状況	100%	—	安全管理	100%	—	総合	100%	—	回答数 (回答世帯/回答世帯)	1/1	—
	R1年度	R2年度																				
保育内容	100%	—																				
情報提供	100%	—																				
保育所の状況	100%	—																				
安全管理	100%	—																				
総合	100%	—																				
回答数 (回答世帯/回答世帯)	1/1	—																				
2 効率性の向上等に関する取組み																						
(1)経費の低減等																						
① 施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。																						

- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

[所見]

・令和2年度は在園児0人のため、施設の維持管理に要する費用のみ。

	R1年度 決算額	R2年度 決算額
指定管理料	9,423千円	1,446千円
総事業費	9,423千円	1,264千円
うち、光熱水費	203千円	98千円

(2)収入の増加

- ① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

[所見]

※ 本施設は利用料金制を取っていないため、該当なし。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

(1)施設の管理運営(指定管理業務)の実施状況

- ① 施設の管理運営(指定管理業務)にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか(管理コストの水準、研修内容など)。
- ③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

[所見]

・施設の維持管理に要する委嘱管理者3名(所長1名、補助職員1名、事務員1名)を配置している。

・週1回程度、地域の協力も得て、保育施設の掃除や換気、園庭の草取りを行っている。

(2)平等利用、安全対策、危機管理体制など

- ① 施設の利用者の個人情報を守るための対策が適切に実施されているか。
- ② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。
- ③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
- ④ 施設の管理運営(指定管理業務)に係る収支の内容に不適切な点はないか。
- ⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
- ⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
- ⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

[所見]

・安全対策や非常時の対応についても、事故防止のための安全マニュアルを作成している。

・令和2年7月上旬の大雨時には、隣接する施設の落葉で保育所の水はけが悪化した際は、地域の協力を得て、土嚢を置くなどの対策を行った。

【総合評価】

〔所 見〕

・入所希望があった際には、受け入れできるよう、地域の協力を得て、保育施設の維持管理が適切に行われている。

〔今後の対応〕

・今後入所希望があった際には、受け入れできるよう、引き続き、地域の協力を得ながら保育施設の維持管理を行っていただきたい。